

NY マーケットレポート (2015 年 5 月 8 日)

NY 市場では、注目された 4 月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数の伸びが+20 万人の大体に回復したものの、前回結果が一桁台に下方修正されたことで、3 ヶ月平均が 20 万人を割り込む結果となり、不安定さが残る内容となった。そして、この結果を受けて、低金利が長期化するとの観測が広がったことから、ドル売り・円買いが優勢となり、クロス円も軟調な動きとなった。ただ、株価が大きく上昇したことから、豪ドル/円やランド/円などの資源国通貨や新興国通貨を中心に、その後値を戻す動きも見られた。

2015/5/8 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.00	120.06	119.61
EUR/JPY	134.59	134.97	134.12
GBP/JPY	185.70	186.05	182.55
AUD/JPY	95.05	95.13	94.32
EUR/USD	1.1216	1.1277	1.1830

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.19	119.96
EUR/JPY	134.98	134.59
GBP/JPY	185.88	185.04
AUD/JPY	95.19	94.88
EUR/USD	1.1245	1.1210

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19379.19	+87.20
ハンセン指数	27577.34	+287.37
上海総合	4205.92	+93.70
韓国総合指数	2085.52	-5.48
豪ASX200	5634.56	-11.13
インドSENSEX指数	27105.39	+506.28
シンガポールST指数	3452.01	+19.23

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7046.82	+159.87
仏CAC40	5090.39	+123.17
独DAX	11709.73	+301.76
ST欧州600	400.16	+11.18
西IBX35指数	11424.70	+244.40
伊FTSE MIB指数	23312.43	+470.51
南ア 全株指数	53790.57	+552.40

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.74	120.24	119.60
EUR/JPY	134.19	135.38	134.08
GBP/JPY	185.08	185.42	184.16
AUD/JPY	94.86	95.32	94.53
NZD/JPY	89.52	89.76	89.17
EUR/USD	1.1208	1.1291	1.1180
AUD/USD	0.7923	0.7968	0.7876

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18191.11	+267.05
S&P500	2116.10	+28.10
NASDAQ	5003.55	+58.01
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	15170.02	+81.20
ブラ ボルサ指数	45125.95	+357.15
メキシコ ボベスパ指数	57149.33	+227.94

5/11 経済指標スケジュール

10:30 【豪】4月NAB企業信頼感指数
 10:30 【豪】4月NAB企業景況感指数
 16:15 【スイス】3月実質小売売上高
 17:00 【ノルウェー】4月生産者物価指数
 17:00 【ノルウェー】4月消費者物価指数
 20:00 【英】政策金利発表
 23:00 【米】4月労働市場情勢指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1188.90	+6.70
NY 原油	59.39	+0.45
CMEコーン	363.00	+1.50
CBOT 大豆	976.25	+1.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.57%	0.63%
3年債	0.93%	1.01%
5年債	1.49%	1.56%
7年債	1.88%	1.94%
10年債	2.14%	2.18%
30年債	2.90%	2.91%

5/11 主要会議・講演・その他予定

- ・ EU経済・財務相理事会
- ・ サンフランシスコ連銀総裁 講演
- ・ 米3年債入札

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.19 ユーロ/円 134.73 ユーロ/ドル 1.1210

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	7022.18	+135.23
仏 CAC40	5013.14	+45.92
独 DAX	11485.56	+77.59

(出所:SBILM)

21:16

◀ 経済指標の結果 ▶

4月カナダ住宅着工件数 18.18万件 (予想 18.20万件・前回 18.97万件)



(出所:ブルームバーグ)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米失業率 5.4% (予想 5.4%・前回 5.5%)

4月米非農業部門雇用者数 22.3万人 (予想 22.8万人・前回 8.5万人)
前回発表の 12.6万人から 8.5万人に修正

4月米民間部門雇用者数 21.3万人 (予想 22.5万人・前回 9.4万人)
前回発表の 12.9万人から 9.4万人に修正



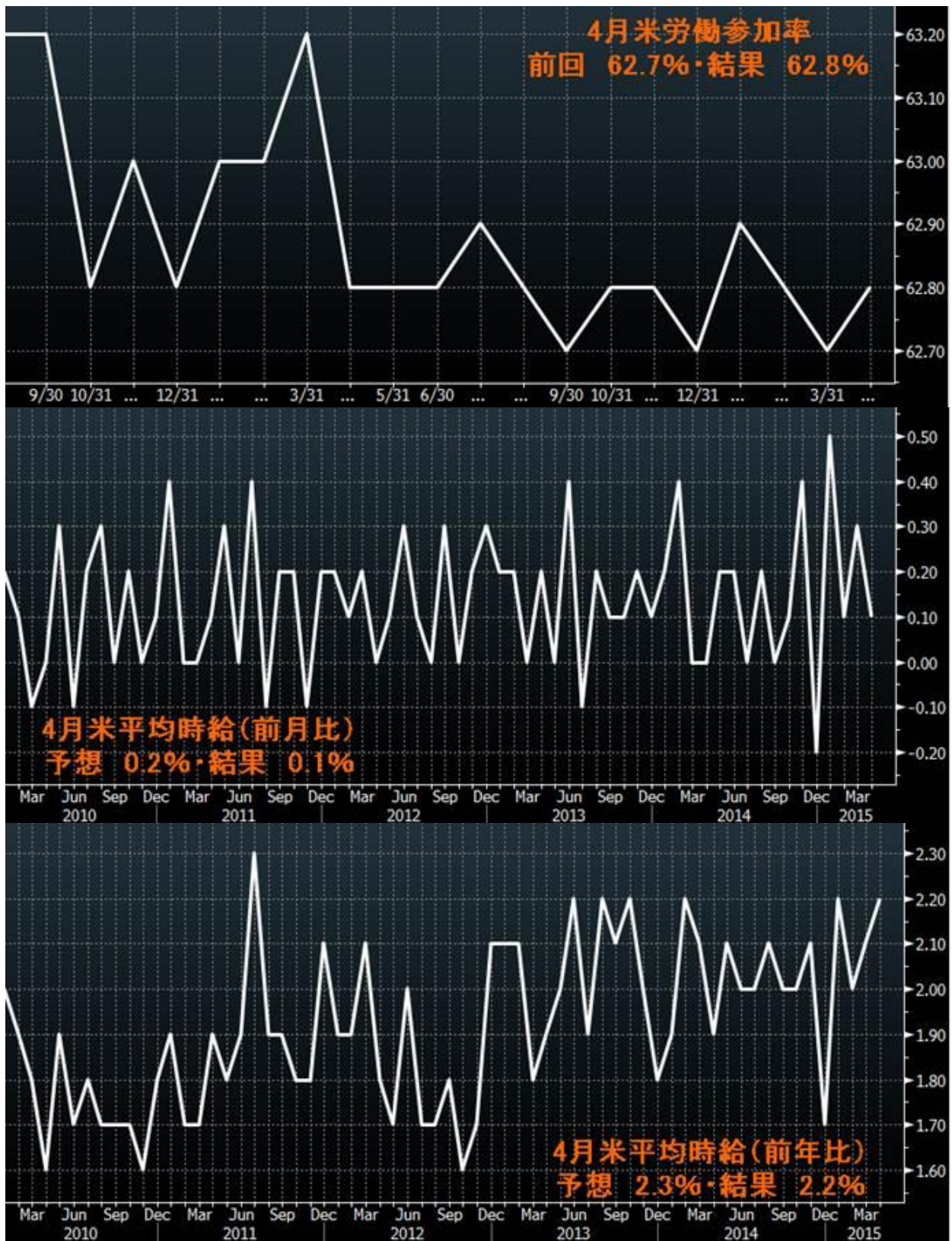
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4月米労働参加率 62.8% (前回 62.7%)

4月米平均時給 (前月比) 0.1% (予想 0.2%・前回 0.3%)

4月米平均時給 (前年比) 2.2% (予想 2.3%・前回 2.1%)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ 《米雇用統計》

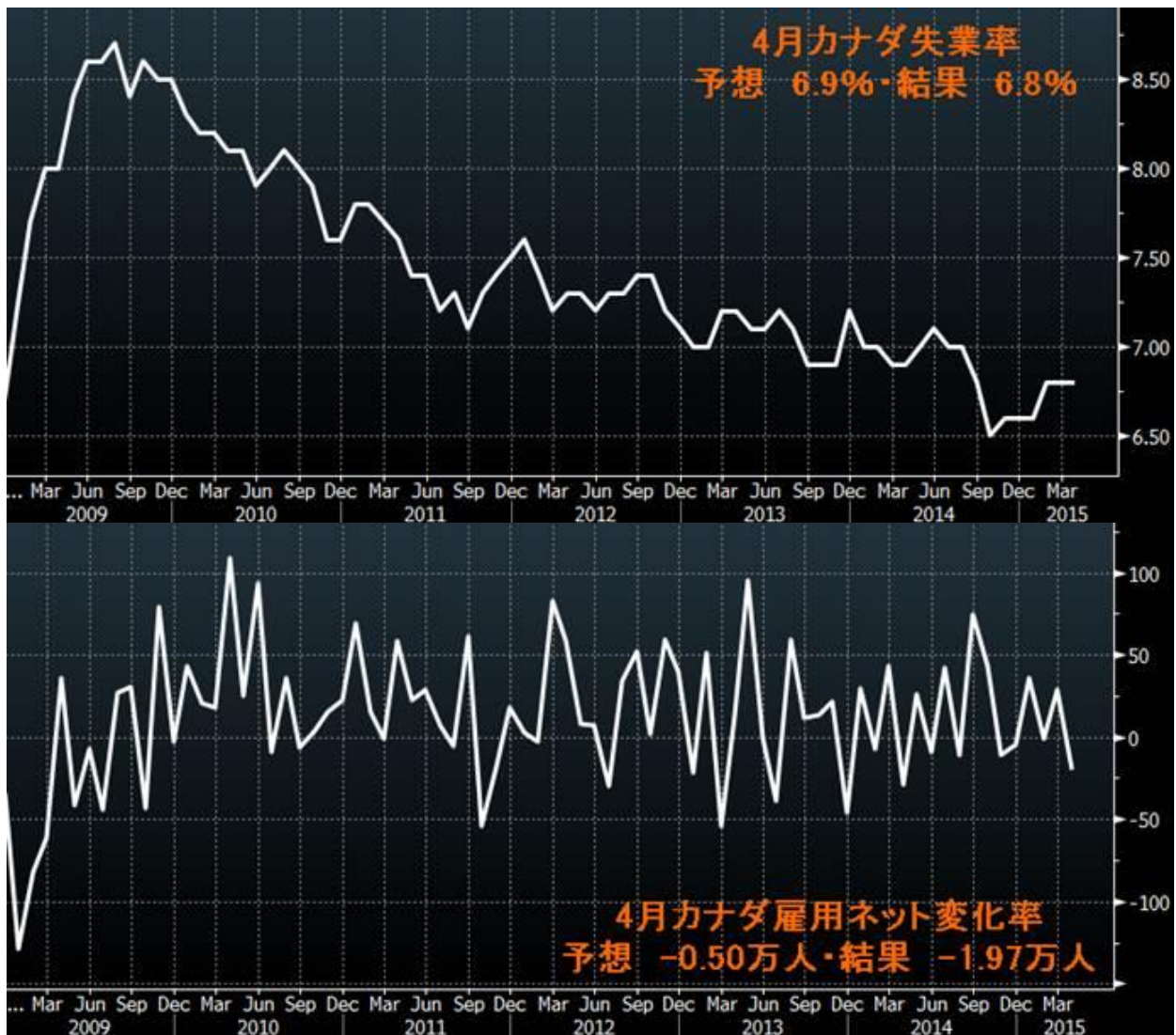
	4月	3月	2月	1月	12月	11月	10月
失業率	5.4	5.5	5.5	5.7	5.6	5.8	5.8
非農業部門雇用者数	22.3	8.5	26.6	20.1	32.9	42.3	26.1
民間部門雇用者数	21.3	9.4	26.1	20.2	31.9	41.4	25.5
平均週間労働時間	34.5	34.5	34.6	34.6	34.6	34.6	34.5
労働参加率	62.8	62.7	62.8	62.9	62.7	62.9	62.8
平均時給（前月比）	0.1	0.2	0.1	0.6	-0.2	0.4	0.2

21:30

《 経済指標の結果 》

4月カナダ失業率 6.8%（予想 6.9%・前回 6.8%）

4月カナダ雇用ネット変化率 -1.97万人（予想 -0.50万人・前回 2.87万人）



（出所：ブルームバーグ）



(出所：ネットダニア)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18096.62	+172.56
ナスダック	4998.83	+53.28

(出所：SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月米卸売在庫（前月比） 0.1%（予想 0.3%・前回 0.2%）

前回発表の0.3%から0.2%に修正

3月米卸売売上高（前月比） -0.2%（予想 0.5%・前回 -0.6%）

前回発表の-0.2%から-0.6%に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米卸売在庫》

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
在庫合計	0.1	0.2	0.4	0.1	0.8	0.6
耐久財	0.5	0.4	0.7	0.3	0.9	0.0
・自動車	0.2	2.6	2.8	0.6	0.5	-1.4
・機械	0.4	0.5	0.1	0.4	0.9	0.5
売上合計	-0.2	-0.6	-3.6	-0.9	0.0	-0.1
耐久財	1.3	-2.8	-2.1	1.3	0.3	0.7
・自動車	2.5	-2.5	1.4	0.8	0.5	-0.5
・機械	2.4	-4.0	-1.9	1.5	-0.9	0.6
非耐久財	-1.5	1.6	-5.0	-2.9	-0.4	-0.7

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、4 月の米雇用統計が雇用情勢の回復を示し、米経済への先行き期待を背景に、幅広い銘柄が買われた。また、低利が当面続くとの見方も押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比で 266 ドル高まで上昇している。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 4 月の米雇用統計では、非農業部門雇用者数が予想の範囲内となる 22.3 万人となり、雇用が力強いと評価される 20 万人の大体に回復した。また、失業率が 5.4%と 6 年 11 ヶ月ぶりの水準まで改善したほか、1 時間当たりの賃金も上昇し、全体として雇用は回復軌道に復帰しつつある。ただ、雇用者数の伸びは 3 月の数字が大きく下方修正された結果、2 月から 4 月までの 3 ヶ月平均が 20 万人を割り込んでおり、不安定さが残る内容となった。

①民間部門が+21.3 万人、卸売りがマイナスに転じる一方で、輸送・倉庫や教育・医療が伸び幅を拡大。建設業も増加した。政府部門は+1.0 万人とプラスに転じ、連邦政府、州政府、地方政府のすべてで増加した。

②1 時間当たりの賃金はやや上昇。フルタイムで働きたいのにパートの仕事しか見つからなかった人なども含めた広義の失業率(U6)は 10.8%と 0.1 ポイント低下した。また、職に就けない期間が半年以上に及ぶ長期失業者は 252.5 万人と-3.8 万人となった。

(2) 3 月の米卸売在庫は、前月比+0.1%の 5744 億 9900 万ドルと、市場予想の+0.3%を下回る結果となった。家具やコンピューター機器などの耐久財が増える一方、非耐久財のマイナスが全体の伸びを抑えた。

①耐久財は+0.5%となり、自動車が+0.2%、家具が+2.2%、コンピューター機器が+1.7%、専門機器が+0.9%、一方、木材は-0.8%、金属は-0.3%だった。

②非耐久財は-0.4%と、昨年 9 月以来の大きな落ち込みとなった。農産物が-2.8%、石油製品が-4.3%となった。

(3) 3 月の卸売売上高は、前月比-0.2%の 4415 億 9800 万ドルとなり、市場予想の+0.5%に反してマイナスとなった。

①耐久財が+1.3%となり、自動車が+2.5%と昨年 4 月以来の高水準、家具が+1.2%、機械が+2.4%と 2013 年 10 月以来の高い伸びとなった。

②非耐久財は-1.5%となり、石油製品が-5.1%、農産物が-7.0%となった。

③売上高に対する在庫の比率は、前月比横ばいの 1.30。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	7046.82	+159.87
仏 CAC40	5090.39	+123.17
独 DAX	11709.73	+301.76
ストック欧州 600 指数	400.16	+11.18
ユーロファースト 300 指数	1590.75	+43.71
スペイン IBEX35 指数	11424.70	+244.40
イタリア FTSE MIB 指数	23312.43	+470.51
南ア アフリカ全株指数	53790.57	+552.40

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、英総選挙で与党保守党が勝利したことや、4月の米雇用統計が雇用情勢の回復を示したことが好感され、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 18198.19 (+274.13) 、S&P500 2115.53 (+27.53) ナスダック 5013.90 (+68.36)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、4月米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想をやや下回ったことや、3月の結果が大幅に下方修正されたことで、米FRBが利上げを急がないとの見方が広がり、買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.86%（前日2.91%）、10年債が2.12%（2.18%）、7年債が1.86%（1.93%）、5年債が1.48%（1.56%）、3年債が0.92%（1.01%）、2年債が0.57%（0.63%）

3 : 30

NY金は、中心限月が前日比6.70ドル高の1オンス=1188.90ドルで取引を終了した。

4 : 20

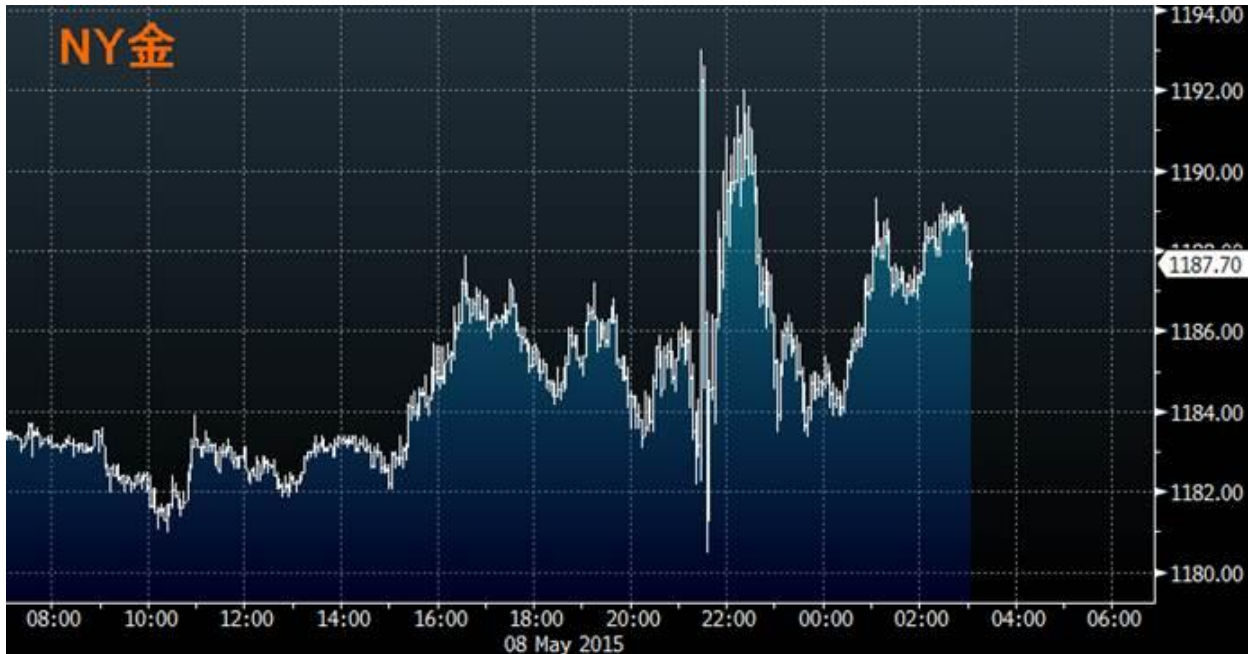
NY原油は、中心限月が前日比0.45ドル高の1バレル=59.39ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1188.90	+6.70
NY 原油	59.39	+0.45

(出所：SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

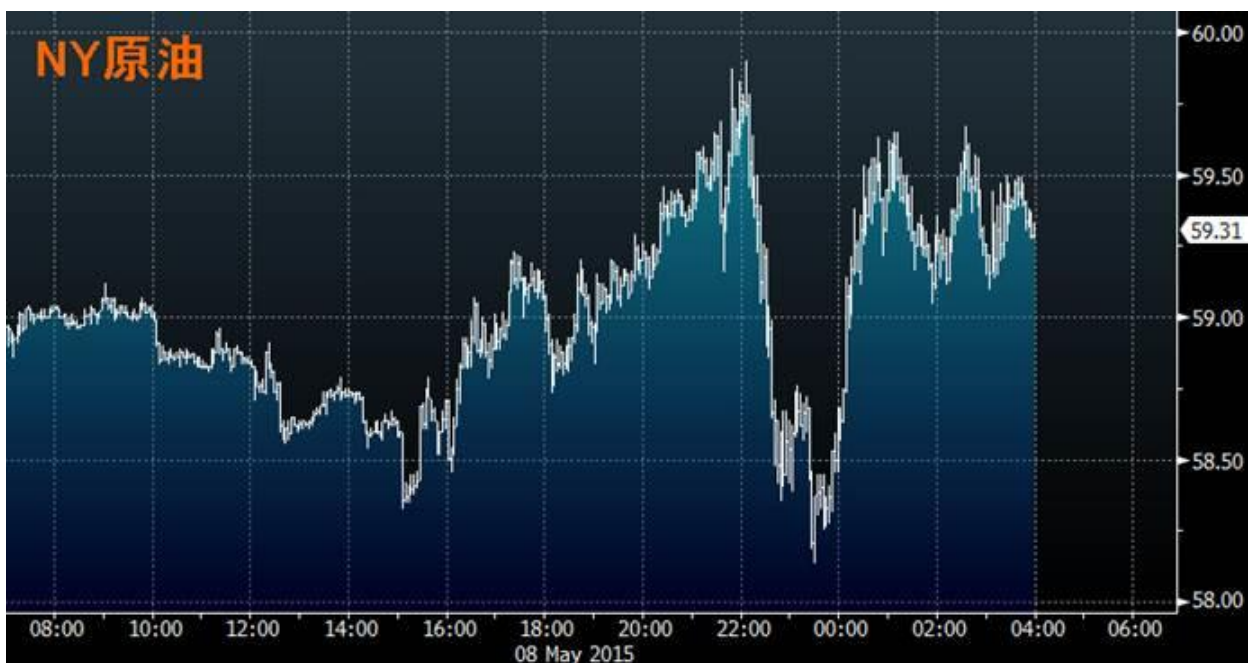
NY 金は、4 月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想をやや下回る伸びとなったことや、前回結果が下方修正されたことから、米 FRB は当面現行のゼロ金利政策を続けるとの観測が広がり、買いが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、4 月の米雇用統計が雇用情勢の回復傾向を示したと受け止められ、エネルギー需要増加への期待が高まった。また、米国内の石油掘削装置の稼働数が前週から減少したことも、支援材料となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18191.11	+267.05	18205.23	17933.64
S&P500 種	2116.10	+28.10	2117.66	2092.13
ナスダック	5003.55	+58.01	5014.33	4989.26

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、4月の米雇用統計が雇用情勢の回復を示し、米経済への先行き期待を背景に、幅広い銘柄が買われた。また、低利が当面続くとの見方も押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比で281ドル高まで上昇している。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.74	120.24	119.60
EUR/JPY	134.19	135.38	134.08
GBP/JPY	185.08	185.42	184.16
AUD/JPY	94.86	95.32	94.53
NZD/JPY	89.52	89.76	89.17
EUR/USD	1.1208	1.1291	1.1180
AUD/USD	0.7923	0.7968	0.7876

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、4月の米雇用統計が雇用情勢の回復を示したものの、前回結果が下方修正されるなど、やや懸念の残る内容となったことから、ドルが売られる動きとなった。下げ一服後は、堅調な株価動向などを受けて値を戻す場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。